

# 東木ひさよ



## ニコニコ通信 第17号

「すべての人が活躍できるふじさわのまちへ！」

H27年12月定例議会報告

超高齢社会を迎え、高齢者の方が地域でいきいきと活躍する姿は、子どもや若者、すべての世代に安心を与えます。一人ひとりが健康長寿で独創性や可能性を発揮できることを願い「すべての人が輝き活躍できるふじさわづくり」をテーマに、取り組んでいます



(↑写真)常任委員会で質問中

(←写真)本議會一般質問の模様

### 活力ある超高齢社会へ・人生90年時代の生涯現役推進

東木ひさよフェイスブックQRコード



藤沢市も10年後には、後期高齢者が約5万人から約8万5千人へ増加する予測です。「健康寿命の延伸」と「生きがいあるセカンドライフ支援」も重要課題の一つです。“いつまでも若々しく活躍できる生涯現役推進策”をと、高齢世代の介護予防・地域デビュー講座・コミュニティビジネス支援等を提案してきました。「高齢者の潜在力」を活かすことが、一人ひとりにとっても、社会としても新しい可能性が生まれると考えています。

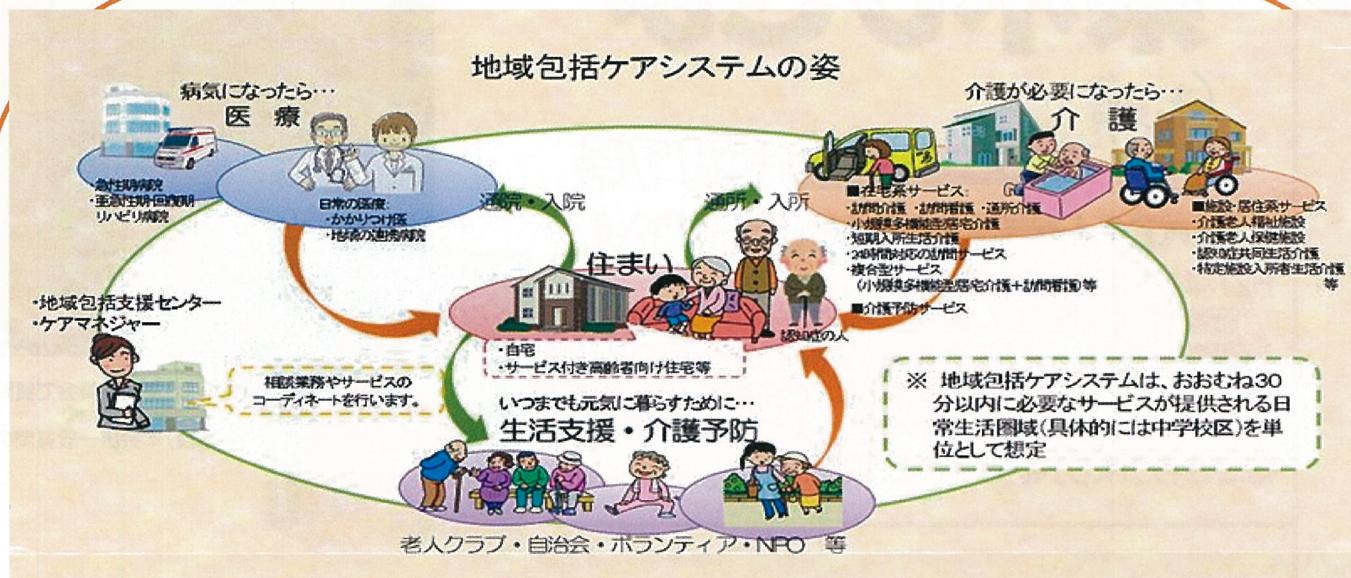
### 実現します！！新たな「ポイント制度」の創設！

以前(2014年9月)、「健康づくり」「ボランティア」「市民活動」など、市民の方々が楽しく事業に参加し、健康増進・社会参加が進むようにと提案した「ポイント制度」の創設が正式に決定しました！(わかりやすく使いやすい制度構築を目指し、現在試行中です。)

同じく以前提案した、「いきいきシニアライフ支援事業(地域デビューのきっかけづくり)」も開始。多くの地域活動団体とマッチングの機会となる「地域活動見本市」や、「セカンドライフ講座」が開催され盛況です。合わせて「生涯現役推進プロジェクト」を設置し総合的な取り組みを要望しました。※今回も、社会参加に向けて、以下の通り具体的な提案をしました。↓↓

- ① 地域に入るきっかけづくり・いきいきシニアライフ支援の「地域活動見本市」「セカンドライフ講座」の開催を継続・充実
- ② 学びの場を提供・定年後のセカンドライフに必要な知識・情報を学べる講座の開設
- ③ 働きたい方へ (その1)「シルバー人材センター」の活性化と活用
- ④ 働きたい方へ(その2)ハローワーク等の求人・アルバイト等の情報を一か所で開示し、それぞれの能力・スキルをマッチングさせる「シニアジョブスポット(仮称)」の開設
- ⑤ スポーツで仲間づくり・地域でのスポーツサークルの充実、スポーツ広場の確保・整備
- ⑥ 地域の子どもたちの応援・子どもの学習支援・子ども食堂等を開設し、シニアが担い手に
- ⑦ 各地域の健康づくりリーダーの育成・介護予防・身体活動・認知症予防コグニサイズの実施

## 「市民が主役」「全員参加」で、心温かな「藤沢型地域包括ケアシステム」の構築を！



団塊世代が後期高齢者に達する「2025年」に向けて、歩いて行ける距離内に「医療・介護・生活支援・介護予防・住まい」それぞれ必要なサービスを受けられる「**藤沢型地域包括ケアシステム**」を構築中です。毎回の議会で「住み慣れた場所で暮らし続ける」対策の要望を重ねています。藤沢型の特徴は①高齢者のみならず、子ども・若者・障がい者・すべての市民を対象とする②相談支援のネットワークを張り巡らす③ワンストップ（1回の相談で済むように）④アウトリーチ（訪問型）の4つです。困っている方の早期発見・予防型・寄り添い型で「一人も孤立させない」温かな地域福祉の基盤づくりを目指しています。さらに「市民が主役」で「全員参加型の心温かな地域づくり」が進むよう、今後も取り組んでいきます。

### ※街頭・駅頭での活動、視察・研修等、全力で取り組みます！

成人式記念の街頭→



←六会日大駅前にて



↑子ども文教常任委員会視察



↑ご挨拶



↑ふじさわのテーマソング「キュンと

するこのまちで」のダンスに挑戦！

### 東木ひさよプロフィール

藤沢市議会議員2期、北海道旭川市出身、道立旭川東高、明治学院大学卒

※2015年度子ども文教常任委員会委員長に就任。その他、補正予算常任委員会、広報広聴委員会、議会改革検討会、藤沢都心部再生公共施設再整備特別委員会の各委員に就任、自宅Tel・fax88-1125 PCアドレスhisayo2011@yahoo.co.jp

